

令和2年9月第5回松阪市議会定例会

請願文書表

受理番号	請願第6号
受理年月日	令和2年8月27日
件名	文化財収蔵庫建設計画の情報公開と建設地の再検討を求める請願書
請願者の住所及び氏名	松阪市 まつさかプレーパークをつくる会 代表 川端 明日香 松阪市新町 金児 直子 松阪市新町 金児 一夫 松阪市殿町 松島 正也
請願要旨	別紙のとおり
紹介議員	田中 正浩 海住 恒幸

請願第 6 号

令和 2 年 8 月 27 日 提出

文化財収蔵庫建設計画の情報公開と建設地の再検討を求める請願書

松阪市議会議長 西村 友志 様

請願人

三重県松阪市

まつさかプレーパークをつくる会

代表 川端 明日香



請願人

松阪市新町

金見 直子



請願人

松阪市新町

金見 一夫



請願人

松阪市殿町

松島 正也



請願人

紹介議員

海住 恒幸

田中 正浩

< 請願の趣旨 >

鈴の森公園の自然豊かなエリア・子どもたちの貴重な遊び場が、多くの市民が知らないままに壊れてしまうことを懸念しています。積極的に建設計画の情報を市民に公開し、収蔵庫建設場所について、再度ご検討いただきたくお願い申し上げます。



< 請願の理由 >

鈴の森公園は、生活圏内で自然遊びを楽しむことができる貴重な場所です。特に、収蔵庫建設が計画されているエリアは「森」そのものです。この夏も、子どもたちはカブト虫をたくさん見つけました。セミの羽化の観察や、トンボの観察など、とても貴重な体験ができる場所です。メダカ池やせせらぎのすぐ近くで工事が行われ、木が切られ、建物が建つことで、今まで大切に守られ育まれてきた生態系が壊れてしまうのではないかと危惧しています。

また、東屋は子どもたちがメダカ池の周りで遊んでいるときの、親や赤ちゃんの居場所にもなっています。池の飛び石で遊んでいると、遊具や広場で遊んでいるとき以上に汚れるので、水場も現在の場所に設置されていて、とても助かっており、なくなってしまうと困ります。

噴水広場や総合遊具のある場所・芝生広場に比べ、少し薄暗く静かな印象ではありますが、その秘密基地のような感じこそが、子どもたちが自由に遊ぶことのできるお気に入りの場所です。未来を支える子どもたちの遊び場・自然の大切さを学ぶ場として、非常に大切な空間が、この先、何も知らないまま壊され、建設が始まるのでしょうか。子どもたちに悲しい思いをさせたくありません。子どもたちが大好きな場所、ワクワクできる場所を壊さない方法を検討してください。

また、鈴の森公園は子どもだけでなく、図書館利用者や運動をしている方、お散歩コースとして利用されている方、写真撮影をされている方など、本当にたくさんの市民に愛されている場所です。巨額の予算がついている建設計画について知らないまま、いつの間にか工事が始まるようなことがあってはいけないと思います。

子どもは自分がとても大切にしていたものを失うと、それがどのような理由であれ、すごく怒り、悲しみます。しかし、事前に説明したり、写真に残したりすることで納得してくれることもあります。何より、子どもが親への信頼や愛情をなくすことはありません。

しかし、大人は違います。行政に対して関心、信頼や愛情を持ち、この環境で子育てができて良かったと思えるためにも、収蔵庫建設について知ることができるよう積極的に情報を開示し、市民の声を聞き、建設地について再検討いただきたく強くお願いいたします。

< 請願事項 >

以上のような理由により、松阪市が、文化財収蔵庫の建設場所の再検討を行うよう、議会として要請していただくことを強く求めます。

以上